

## 食品ロスのおはなし～食べ物を捨てない社会へ～

### 「食品ロス」国民1人年間約48kg（年間米消費量に相当）

食品ロスとは、本来食べられるにもかかわらず、捨てられてしまう食べ物のことです。  
日本の「食品ロス」は年間約612万トンと推計され、国民1人1日あたりに換算すると、ごはん茶碗1杯分に相当し、年間にすると約48kgで1人あたりの年間の米消費量（約54kg）に相当します。

### 「もったいない！」と思いませんか

10月は食品ロス削減月間です。みなさんの身近なところから、食品ロス問題を考えてみましょう。家庭で発生する食品ロスは、大きく3つに分類されます。

- 食品ロスを減らすためにできることから始めてみましょう。
- ▶**食べ残し**：食卓にのぼった食品で、食べきれずに廃棄されたもの
    - ・食べきれなかった食品は、冷凍などの傷みにくい保存方法を検討しましょう。
    - ・食べ残しを忘れてしまわないように、冷蔵庫の中の配置方法を工夫しましょう。
  - ▶**直接廃棄**：賞味期限切れなどにより、使用・提供されず、手つかずのまま廃棄されたもの
    - ・食べきれないほどの食材を買いすぎないようにしましょう。
    - ・宴会では食べ残しが多く出ます。乾杯後30分間、お開き10分前は、自分の席で料理を楽しむ「3010運動」に取り組んでみませんか。
  - ▶**過剰除去**：厚くむきすぎた野菜の皮など、過剰に除去された可食部分
    - ・食材が余ったときには、使い切りレシピを検索してみましょう。



### もう一度ごみ排出ルールを確認しましょう

- ごみ袋に記名せず、分別されていない状態で出されている事例が見受けられます。一部の心無い方の行為が地域の迷惑となっています。
- ルールを守って、気持ちよく過ごせる環境づくりにご協力ください。
- ▶**地域の決められたステーション（集積所）に出していますか？**  
地域によって班やエリアで分けていますので、決められたステーションを使用してください。
  - ▶**収集日の午前8時までに出していますか？**  
午前8時以降に出すと収集されない場合があります。決められた時間を守りましょう。
  - ▶**資源に区分されるものは、汚れを取ってごみと分けていますか？**  
ごみに出す前に資源に区分されるものかどうか確認し、分別を心がけましょう。汚れていたり異物が混入していると再利用できません。



## はいかい 徘徊者探索用「どこシル伝言板」開始しました

町は、徘徊SOSネットワークにて徘徊のリスクがある人への支援を行っています。令和2年10月から新たに見守りシール「どこシル伝言板」を開始しました。

- どこシル伝言板とは**  
QRコードを活用したWebシステムで、認知症による徘徊者の発見から保護、帰宅をサポートします。  
▶発見者が、発見場所や現在地、ご本人の状況を家族に迅速に連絡する役割  
▶個人情報を紹介することなく、既往症や保護時の注意点が開示される申し送りの役割
- 対象者** 金ヶ崎町徘徊SOSネットワーク登録者で「どこシル伝言板」の利用を希望する人

- 町民の皆さんへ** 無理のない範囲で支援をお願いします  
▶見守りシールを貼った人が一人で歩いている場合は、徘徊で困っている場合が考えられます。相手を驚かせないように優しい声掛けなどをお願いします。  
▶可能であれば、携帯電話・スマートフォンでQRコードを読み取り、ご家族への連絡をお願いします。  
▶身体・生命の危険性がある場合は、警察への通報・連絡をお願いします。
- ☎ 地域包括支援センター (☎ 44-4560)

“発見～保護～ご帰宅”まで 安心、安全、迅速に

大変！おばあちゃんが  
いなくなった！

何かお困りの様子…  
衣服のQRコードに  
アクセスしてみよう

発見

どこシル伝言板

伝言板に  
アクセス

おばあちゃんが  
みつかった！

自動メール受信

24時間 365日  
素早く連絡が取れる！

ご家族

個人情報表示されません  
伝言板上でやり取りするため、氏名や住所、連絡先の記載は不要、個人情報漏洩の心配はありません。

警察、消防等地域の見守りに役立ちます  
警察や消防での保護時、QRコードラベル・シールがあることで、身元がすぐに判明、声かけのきっかけとしても役立ちます。

岩手県 金ヶ崎町 AA0000

町章を使用したQRコード

QRコードを読み取ると伝言板が表示され、ご本人情報の確認が可能。同時にご家族へ発見通知をメール送信。発見者と伝言板で連絡を取ることができるシステムです。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

### 宝くじ助成金で消防団 資機材を整備しました

令和2年度コミュニティ助成事業  
(宝くじ助成金) を活用し、町消防団に災害救助用エアージャッキとエルボーパッド・ニーパッドを整備しました。消防団が災害救助する際に活用していきます。

- コミュニティ助成事業とは**  
一般社団法人自治総合センターによる宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進および活力ある地域づくりなどに対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する事業です。
- ☎ 生活環境課 (内線 2134)



### 町民懇談会を開催します

「住民参加型町政」を進めるため町民懇談会を開催します。皆さんの参加をお待ちしております。

■日時・場所

月日	会場	時間
11月9日(月)	三ヶ尻地区生涯教育センター	各会場とも 午後6時30分～午後8時
11月12日(木)	街地区生涯教育センター	
11月16日(月)	南方地区生涯教育センター	
11月17日(火)	西部地区生涯教育センター	
11月19日(木)	北部地区生涯教育センター	
11月20日(金)	永岡地区生涯教育センター	

- 内容** ①第11次総合計画(案)について意見交換 ②町長と参加者の懇談
- ※新型コロナウイルス感染症対策のため、人数を制限する場合があります。
- ☎ 企画財政課 (内線 2326)